

働く人々の歴史展

第80回大阪地方メーデー記念

The 80th Commemoration at Osaka May Day

入場無料

開催期間 2009年 4月24日(金)～5月2日(土)

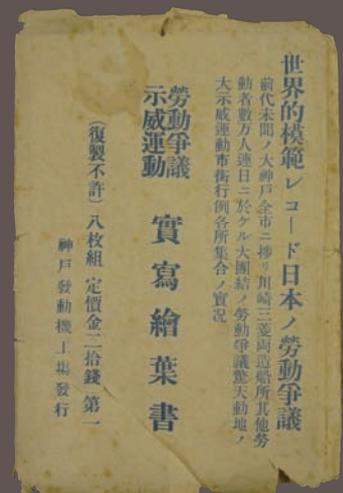
開催場所 エル大阪9階ギャラリー
開館時間 / 10:00～17:00

展示内容 世界と日本の労働運動120年の歩みを知る
大阪産業労働資料館(エル・ライブラリー)の所蔵品を中心に
日本の労働者と労働運動の歴史
ビデオ随時上映:
「立ち上がる女子労働者」(近江絹糸労働争議(1954年)の記録)
「灯をともした人々」(川崎・三菱神戸造船所争議(1921年)の記録)
メーデー発祥の地シカゴ
——アメリカ労働運動の歴史と現在

主催 大阪地方メーデー実行委員会、財団法人大阪社会運動協会

お問い合わせ 06-6947-7722 エル・ライブラリーまで

ホームページ <http://shaunkyo.jp/>



働く人々の歴史展

The 80th Commemoration at Osaka May Day

日本では今年80回目のメーデーを迎えます。

雇用不安が叫ばれる今こそ、わたしたちが過去の労働運動の歴史に学び、「労働問題の今」を考えることが必要ではないでしょうか。

8時間労働という今では当たり前の権利も、労働者の闘いによって勝ちとられたものです。1886(明治19)年、全米の労働者が5月1日に8時間労働制を求めてストライキに突入したのがメーデーの始まりです。以来、世界の、そして日本の労働者はどのようにして働く者の権利を勝ちとってきたのでしょうか。その歴史をふりかえり、メーデーの原点に立ちもどってみましょう。

第1展示室では、メーデーを中心に働く人々の歴史を振り返ります。労働運動だけでなく、幅広く働く人々の歴史を振り返るこの展示では、労働者生活を数字でとらえるべく賃金の変遷や生活費についても資料を掲示します。また、昔の職場の様子がわかる品々も展示します。

第2展示室ではアメリカの労働運動の歴史をたどります。メーデー発祥の地は、アメリカのシカゴです。メーデーが世界に広がるきっかけとなったにもかかわらず、本国でもあまり知られていないのが「ヘイマーケット事件」です。1886年5月4日、シカゴのヘイマーケット広場で起きた「暴動」事件で、首謀者として5人の人々が冤罪で処刑されました。この事件を写真や資料、ビデオで紹介します。そして、現在、激動のさなかにある、この労働運動のメッカ、シカゴと、自動車産業の都市デトロイトの現状を報告します。

大阪産業労働資料館(エル・ライブラリー)の所蔵品を中心に、世界と日本の労働運動120年の歩みを知る。

第1展示	<p>働く人々の歴史 労働者生活の歴史をたどり、労働運動の歴史を知る</p> <p>[展示品] 労働運動年表、メーデーや労働者の写真、ポスター、労働組合旗・記章等、昔の仕事道具・機械 ほか</p> <p>[ビデオ上映] 「立ち上がる女子労働者」(近江絹糸労働争議(1954年)の記録) 「灯をともした人々」(川崎・三菱神戸造船所争議(1921年)の記録) 「大阪メーデー60年」(日本放送労働組合1989年制作)などを期間中随時上映</p>
第2展示	<p>メーデー発祥の地シカゴ —アメリカ労働運動の歴史と現在</p> <p>ヘイマーケット事件の写真・資料展示 イリノイ労働史協会との交流ビデオ上映 全米一の労働図書館、ルーサー図書館の紹介コーナー</p>



- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」2番出口より西へ300m
- 京阪・地下鉄堺筋線「北浜駅」3番出口より東へ500m
- JR東西線「大阪天満宮駅」西口改札を出てJR3出口より南へ850m

エル・ライブラリーとは?

労働組合・企業・市民団体の史料を数万点所蔵する歴史資料館であり、最新の労務管理情報・賃金データなどを収集する図書館でもあります。皆様のご寄付で運営する図書館です。